

## サステナビリティ研究所紀要第1号： 目次,投稿・執筆要項,奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 武蔵野大学サステナビリティ研究所 公開日: 2024-03-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://mu.repo.nii.ac.jp/records/2000255">https://mu.repo.nii.ac.jp/records/2000255</a>

# 武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要

THE BULLETIN MUSASHINO UNIVERSITY  
Institute of Sustainability Sciences

## 第 1 号 No.1

### 目 次 CONTENTS

AI・Web3.0 とサステナブルイノベーションプラットフォーム ～内発的なインクルーシブイノベーション (内破) AI・Web3.0 and Sustainable Innovation Platform ～ Endogenous Inclusive Innovation	長岡素彦 Motohiko NAGAOKA	1
アスファルトリサイクルの真実と制度改革の方向性 ～特異な産業組織が覆い隠す建設リサイクル法の欠陥～ The Truth of Asphalt Recycling and Defects of Construction Waste Recycling Law Concealed by the Industrial Organization	武山尚道 Hisamichi TAKEYAMA	19
数理モデルによる化学物質ばく露リスク評価の有用性の検証 Validation of Usefulness of Chemical Substances Risk Assessment by Estimate Model	伊藤伸也 Shinya ITO	37
Educational effectiveness of the marine education program using 3D clam model アサリ 3D 模型を活用した海洋教育プログラムの教育的効果 Hirohisa OGAWA・Nobuhiro OGAWA 小川博久・小川展弘	45	
構造的少子化の進む天川村の現状と社会課題に関する一考察 On the current situation and social issues in Tenkawa village, where the birthrate is declining structurally	清水玲子 Reiko SHIMIZU	59
気候変動枠組条約に関わる国際交渉 30 年の流れ ～京都議定書、バリロードマップ、カンクン合意、パリ協定～ Overview of 30 Year Negotiating History of the UNFCCC ～ Kyoto Protocol, Bali Road Map, Cancun Agreement, Paris Agreement	横山隆壽 Takahisa YOKOYAMA	71
サステナビリティ学科の「アカデミックスキル入門」における実践報告 A practical report on the Department of Sustainability Studies of Introduction to Academic Skills	廣瀬晶久・木村浩巳 小熊みどり・三坂育正 Akihisa HIROSE・Hiromi KIMURA Midori OGUMA・Ikusei MISAKA	91
環境やサステナビリティに対する意識 The Consciousness of Environment and Sustainability.	村松陸雄 Rikuo MURAMATSU	103

## 武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要投稿・執筆要項

### 1. 目的

武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要（以下「紀要」という）は、武蔵野大学（研究所・大学院を含め以下「本学」という）の教員および大学院学生等の研究成果（以下「論文」という）を年1回公表することを目的とする。

### 2. 投稿資格

- (1) 紀要に投稿できる者は、①嘱託・客員・非常勤を含む本学教員・研究員ならびに大学院学生・研究生、②本学関係者で紀要編集委員会（以下「委員会」という）が認めた者、③委員会が投稿を依頼した者、とする。なお以上の原則に該当しない場合は、委員会が判断する。
- (2) 前項②の「関係者」とは、大学院を修了・退学した者で本学に提出した修士論文・博士論文に関わる成果を発表しようとする者、および本学の研究活動と密接に関わる成果を発表しようとする者（共同研究の相手方など）、とする。なお、修士論文関連の投稿は論文提出後1年以内、博士論文関連の投稿は論文提出後2年以内に限る。
- (3) 大学院学生・研究生および(1)項②の「関係者」は、事前に指導教員または担当教員の承認を得たうえで、当該教員を通して投稿申し込み、原稿提出、校正刷りの受け渡し等を行う。
- (4) 論文は未公開で和文または英文によるものに限る。なお投稿は1名につき1編とするが、筆頭でない共同執筆者となる場合は複数の投稿を認める場合がある。また筆頭でない共同執筆者の範囲は、論文への相応の貢献が認められる限り、特に制限しない。
- (5) 投稿者は、共著者も含め、投稿論文が電子化され、広く一般に公開されることを前提に、著作権・肖像権等が処理済みであること。

### 3. 年間スケジュール

- (1) 論文の投稿申し込み期限は毎年7月末日、原稿の提出期限は10月末日とする。
- (2) 紀要の発行は翌年3月とする。

### 4. 投稿要領

- (1) 電子媒体の原稿と出力イメージの両方を提出する。
- (2) 原稿（和文）はA4判用紙（縦置き）1枚に横書き 43字×38行の印字で16枚以内とする。これには、表題から文献リストまで、本文、図、表、写真、抄録等の一切を含む。英文の場合もこれに準じる。
- (3) 和文原稿の表記には、特別な理由がない限り、常用漢字、現代かなづかい、算用数字を用いる。
- (4) 原稿冒頭に約12行分を確保し、①和文表題、②英文表題、③執筆者氏名（和文表記）、④執筆者氏名（ローマ字 or 英文表記）を記載する。なお、冒頭頁の脚注となる執筆者情報は委員会で編集する。
- (5) 図、表、写真の挿入個所は十分な誌面余裕をもって指示し、これらの原稿は、1件/頁の印刷が可能な形式で別ファイルに格納する。なお、イメージファイルについては十分な精細度を持つものに限る。

### 5. その他

- (1) 論文は無審査を原則とするが、掲載の適切性に疑義がある場合は、委員会の指示にしたがうこと。
- (2) 校正は2回、委員会を介して実施する。校正時に大幅な変更があった場合は、掲載を拒否できる。
- (3) 抜刷は希望者には白黒印刷で10部までは無料、それ以上の部数またはカラー印刷を希望する場合は費用は著者負担となる。
- (4) 論文の著作権は執筆者に帰属する。ただし、紀要の刊行により公表された論文について、本研究所は成果公表目的の範囲内で複製、翻案、公衆送信、リポジトリ（電子アーカイブシステム）等の権利を保有する。

武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要編集委員会

委員長 白鳥 和彦

委員 真名垣 聡

武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要 第1号

---

2024年 2月29日発行

編集 武蔵野大学サステナビリティ研究所紀要編集委員会

発行 武蔵野大学サステナビリティ研究所

〒135-8181 東京都江東区有明 3-3-3

電話 03-5530-7730 (研究支援部学部事務課)

印刷 株式会社創文

〒135-0016 東京都江東区東陽4-11-38

JMFビル東陽町01

電話 03-6634-2573

---